

シャローム



息あるものはこぞって

主を賛美せよ ハレルヤ（詩編 150）

2021年
復活祭号



画 中山ゆみこ

目次

— 出会い、つながり、一致する共同体 —

司祭団より 復活祭メッセージ	・・・ 2 p
成人式のお祝い	・・・ 4 p
日曜学校だより	・・・ 6 p
世界の教会「ヨセフ年」	・・・ 8 p

日本の教会「宣教司牧方針」	・・・ 9 p
東日本大震災から10年	・・・ 10 p
2021年度年間テーマ	・・・ 12 p
教会の動き	・・・ 13 p

祝・復活祭

司祭団より

「あなたがたに
平和があるように」

(ヨハネ 20・21)

שלום

ヘブライ語「シャローム」復活した
イエスが弟子達に告げた言葉
「平和あれ」

感謝の一年

ビジュ・キシヤケール

皆さま、復活おめでとうございます。
主イエス・キリストの復活はキリストを
信じる私たちに新しい命を約束してくれ
る出来事です。

私たちの日常生活も毎日新しいものと
の出会いです。自分自身は毎日新しく生
まれ変わっていることも忘れてはいけませ
ん。日々、生きていることで復活を体験し
ていると思います。

今年は、昨年と違って聖週間の典礼を
行うことができましたが、この1年間、教

会では制限されたミサを行ってきました。
これは今まで私たちが経験したことのない
ことです。教区の指示、国の指示を受け
て、特に、人々の命を守ることを優先する
こととしてやむを得ないことでした。その
ため、多くの年配の方々には大変、心痛い
こととなりました。今まで、一生懸命に信
仰を貫いて、生きてきた方々にとっては見
放されたと思うようなこともあったと思
います。当教会では、年配の方々のために
昨年9月より第4週に3回の高齢者ミサ
を行ってきました。少しでも、高齢者の
方々が集まって、信仰生活を再確認でき
る機会になったと思います。いつも通常に戻
れるかは、まだ、わかりませんが、私たち
の信仰を辛抱強く大切にしていきたいと思
います。

ここで感謝しなければならぬ方々が
います。信徒の皆さまができるだけミサに
参加できるよう、特に教会委員会の方々が
一生懸命に準備してくださいました。
自分たちの時間を奉仕に使って色々工夫
してくださいましたことに感謝いたします。

その他に、コロナ禍でも財務委員の方々、
典礼奉仕者、ボランティアとして手伝って
くださった教会受付の方々、手紙の郵送、
信徒会館の掃除、庭の手入れなどの様々
な分野で多くの方々が一生懸命に奉仕し
てくださいました。心より感謝いたします。
今年、任期を満了した、教会委員長と
他の委員の方々にも感謝いたします。コロ
ナ禍の1年でしたが、教会共同体のために
快く活動してくださいました。ありがとうございます。

また、私たちの共同体から離れて秋田
県の本荘カトリック教会へ旅立つフック神
父様も一生懸命にこの教会のために働い
てください、多くの信徒にとって、なくて
はならない存在となりました。神父様に
感謝しながら新しい任地での活躍をお
祈りします。

最後となりますが、司祭団として1年

かけて、信徒会館、庭の手入れに力を入れることができました。これから、皆さまの奉仕をいただきながら、共に参加する教会共同体を作っていくことを楽しみにしています。

「光の道行き」―復活節での祈り

トゥ・ダン・フック

教会の典礼の頂点はミサとも呼ばれる感謝の祭儀です。典礼への参加はキリスト者にとって最も重要な務めです。とはいえ、神さまと教会との交わりの手段はミサだけではありません。ミサ以外に信仰の表現として聖体訪問や、典礼の季節に合わせた信心業としての伝統的な祈りも勧められます。例えば、毎月の初金には、聖体賛美式を、5月と10月にはロザリオを、四旬節には十字架の道行きを祈ります。

日本のカトリック教会ではまだ知られていない復活節の心を味わう大変ふさわしい祈りがあります。それは「光の道行き」の祈りです。「十字架の道行き」の祈りで

は、人間の罪を自ら担って不正な宣告を受けて、十字架に掛けられ、そして、お墓に埋葬されるまでの主のご受難と死を黙想します。「光の道行き」の祈りでは、主のご復活の最初の出来事から、つまりお墓が空だと発覚してから、約束された聖霊が与えられるまでの一連の出来事を黙想するものです。言い換えれば、主のご復活は単なる一つの出来事で立証されるのではなく、聖書に書かれている一連の出来事があつて初めて弟子達や初代教会の信仰が成立するのです。一連の出来事は「光の道行き」の祈りで14留にわたって味わえます。

①イエスは死から復活する ②弟子達は空のお墓を見つける ③イエスはマグダラのマリアに現れる ④エマオへ下る弟子達に現れる ⑤イエスは弟子達の前でパンを裂く ⑥弟子達に現れる ⑦イエスは弟子達に赦しの権能を授ける ⑧イエスはトマの信仰を固める ⑨イエスはティベリア湖で弟子達に現れる ⑩イエスはペトロを教会の頭に任命する ⑪イエスは弟子達を世に派遣する ⑫イエスは天に昇る ⑬弟子達は母マリアと共に祈る ⑭聖霊は教会に

くだる。

実はよく注意すると、主が復活されたことを確認するための一連の出来事を記した聖書箇所は復活節の各主日に意図的に選ばれ朗読されます。「光の道行き」の祈りがまだ導入されていなくても、よく意識しながら典礼に参加することでも復活節の心を味わうことができますでしょう。

ところで、主の復活の喜びを味わい、それを告げるために私自身は信仰者として、また助任司祭としてここに遣わされました。過ぎ去った4年間で主任司祭と同僚司祭たち、事務の方々、教会委員会、レジオマリエ、マリア会、ヨセフ会、特にこの吉祥寺教会の皆さんに受けいられ、信仰と物心両面で支えられ、育てられてきました。神さまをはじめ、信徒の皆さんに感謝します。この度、新たな任命で私は皆さんから離れることを寂しく感じています。しかし、空間的にも時間的にも永遠に変わることはないのは神のみです。離れてゆく私も、皆さんもとどこにいても信仰者として主を信じ、主のために生きることができそうです。互いに祈りましょう。



「普通の人々」

— 苦難の中でこそ互いに信頼し繋がっている —

ナザレの大工のように



150年前の1870年12月8日に
福者ピオ9世教皇が聖ヨセフをカトリック教会の保護者」とされたことに合わせて、教皇フランシスコは、昨年12月8日から今年12月8日までを「ヨセフ年」とすることを宣言されました。

ピオ9世(在位1846〜78年)の、当時の時代背景を振り返ってみると…

- 1804年 ナポレオン皇帝誕生
- 1806年 神聖ローマ帝国滅亡
- 1830年 フランス7月革命
- イギリス鉄道網発達
- 1848年 マルクス、エンゲルス『共産党宣言』発表、フランス2月革命
- 1859年 ダーウィン『種の起源』発表
- 1868年 明治維新
- 1869年 第一バチカン公会議

ざっと年表を追うだけでも、大きな価

値観の変革の時代だったことがわかります。世界の司教たちは、教会にとって困難なこの時代において聖ヨセフを教会の保護者に定めてくださるようピオ9世に懇願し、その願いに応えて聖ヨセフが教会の保護者として宣言されました。

私たちも大きな変化の時代にいます。経済活動が拡張し、そのために富が一極に集中し、私達の過剰な欲が地球の自然環境、生態系までを大きく変えています。そして今はコロナウイルスによって、普通だと思っていた生活を続けられなくなり、世界中が一旦停止を余儀なくされました。全てにおいて見直しを迫られています。

聖ヨセフは、神の召命に従順でした。

イエスの養父としてあらゆることを受容し、堅実に働きパンを得て、マリアとイエスを現実世界で守り養ってこられた方です。フランシスコ教皇は、聖ヨセフの労働者としての姿、目立つことのなかった生き方にふれ「執り成しの人、苦難の時に支え、導いてくれる人」だと記し、「み摂理への信頼をいつも第一とし、困難をチャンスに変えることのできたナザレの大工のように創造的な勇氣を持てるならば、神は大切なものを必ず救ってください」と伝えていきます。

この世界は様々な人々の働きに支えられています。特にコロナ禍においては今までの生活が、多くの方々に支えられていたことを深く意識させられます。私たち自身を含む決して目立つことはない「普通の人々」の働きに心を留め、み摂理を信頼し、互いに繋がっていくことが大切です。

「聖ヨセフへの祈り」がカトリック中央協議会ホームページで公開されています。折りにふれてお祈りしましょう。

参考 カトリック中央協議会ホームページ
ヴァチカンニュース ホームページ



…ってお話

それって神父さまのお仕事じゃないの？

え、僕たちも？

君は当然うい



動画はこのQRコードから

昨年12月末、東京大司教区より『宣教司牧方針』が発表されました。これは、今後教区の進むべき大枠を定めたもので、10年を目途に取り組みを行い、振り返りをするものになっています。

聖堂入口、会館1階受付に冊子が置かれていて、気づきましたか？



大司教区のホームページには英語版もあります

★『宣教司牧方針』が発表されるまで
2018年の聖霊降臨の日に、菊地大司教は『多様性における一致を掲げて』という文書を発表し、宣教司牧方針を作ると宣言されました。そして教皇ベネディクト16世の、教会の本質を表す3つの務め、

「神のことはを告げ知らせること、秘跡を祝うこと、愛の奉仕を行うこと」を取り上げて基本となる枠組みとしました（回勅『神は愛』25）。

この3つの務めに対する具体的な課題を掲げたものが『宣教司牧方針策定のための10の課題』で、この課題について小教区で話し合い、意見を提出するようにと求められました。この要請に応じて寄せられた意見は、大司教をはじめとした作業グループが取りまとめ、20年3月に小冊子の形で発表されました。

★『宣教司牧方針』には何が書いてある？

内容については教区のホームページに大司教による解説動画が公開されています（現在その4まで）。

各10分程度の大変わかりやすいもので、ぜひご覧下さい。

動画を見るのはちよつと…という方にさわりの部分を説明。

『宣教司牧方針』には3つの柱があります。

- ① 宣教する共同体
- ② 交わりの共同体
- ③ すべてのいのちを大切に作る共同体

キリスト者の、そして司牧方針の最優先は福音を宣べ伝えること。その使命を果たすために教会をどのような共同体にするか、何をするかを共に考えたいと大司教は呼びかけられます。

ここでいう共同体とは東京大司教区に存在する「小教区共同体」（吉祥寺教会もその一つ）、修道会などの「信仰共同体」すべてを指します。さらに東京大司教区を構成するのは、司教、教区内で働く司祭たち、修道者、信徒すべてです。

「宣教？ 司牧？ それは神父さんの仕事じゃなくて？」と思いませんか？
『宣教司牧方針』は私たち信徒にも向けられたものです。
まずは小冊子を読んでみましょう！

東日本大震災から10年

九・一から三・一一以後に向かつて

後藤 文雄

仏間に家族全員が集って合掌する
阿弥陀如来の姿が燈明にゆれる
父の読経の声が静かにひびきわたる

これが、就学前の9月1日の私の思い出である。祖母が重々しく私たち兄弟姉妹に話す。関東大震災の祖母の経験は私にはわからない。私が生まれる6年前のことだから。しかし、とてもない経験らしいという恐ろしさは、子どもながらに感じた。1923(大正12)年9月1日、正午2分前、関東地方を襲った巨大地震である。マグニチュード7.9と推定されるほどのものであった。

そして死者10万5385人、全壊、全焼、流失家は29万3387にのぼり、ライフラインも壊滅的被害をこうむった。

歴史をひもとけば、1703(元禄16)年のマグニチュード8.2の大地震があり、このような巨大地震は200年から400年にわたって襲来している。われわれは巨大地震が必然に発生する列島の上に住んでいるのである。

関東大震災を体験した祖母は、毎年9月1日の仏前のいのりの終わりに家族全員に教訓を伝えた。

1、地震が来たらすぐ火を止めること
それは大震災が正午であって、どこの家でも昼食の準備をしていたので建物の倒壊が直ちに火災につながったからである。

2、すぐに広い場所に逃げること
これは、津波などの経験がないことによる。

3、震災で亡くなった人のため、必ず9月1日の当刻には燈明をともして祈ること。

そして、それから22年後、アメリカ空軍の爆撃により、私の町は震災に劣らぬ大被害をこうむり、死者だけでも8千人に及んだ。

こうした経験から、戦争も地震の被害も極力避けなければならぬ、尊い人命が失われることは同じであると思った。

首都直下型地震、南海トラフによる地震、津波も予想されている。天災は試練として受け取らなければならない。災害は備えがあれば、より拡大することは防げる。

神さまからいただいたいのちを隣人への奉仕にささげること、これが東日本大震災から受け取る教訓ではないだろうか。

「福島やさい畑」で

野菜を頼んでみた

水谷 泰子

東日本大震災の後、吉祥寺教会を含む都内の様々な場所で直接販売イベントを行っていた「福島やさい畑」(NPO法人 福島やさい畑×復興プロジェクト)は、新型コロナウイルス対応のため首都圏での野菜販売を休業中。現在は、電話やメールで注文できます。

さっそく、メールで注文しました。

届いた曲がりネギをそのままグリルで焼いて塩と粉山椒を振っていただきました。産地直送、新鮮なのが、はつきりとわかります。焼き曲がりネギの写真を送ったところ、発送を担当して下さった遠藤さんから後日お電話をいただきました。

声を聞いて、互いに「あの方だー」と顔が浮かびました。

私にとって遠藤さんは『季節の野菜を丁寧に教えて下さる方』であり、一方遠藤さんにとって私は『自転車なのにいっぱい買い込んで帰る朝ミサの人』として。



2000 円のおまかせセット
旬の果物 2 品、野菜 7 品
送料は別途
他に 1000 円、1500 円の
セットもあります

遠藤さんに最近の様子を伺いました。

コロナの影響で、街の中では出来るだけ外出をしないようにしている方が多く、足腰が弱ってくる方も出てきている。何よりお店など完全休業で給付金を受けているところ、受けられないところ、様々あり、人の間にピリピリとした雰囲気もある、とのこと。

今年は東日本大震災から10年。あつという間だったと言われます。当時消防団員だった遠藤さんはその時のことは今も目の前にはつきりとした映像として浮かんできて、その後の除染の記憶も鮮明に残っていると……。

そして、震災があつたから、首都圏の教会へ行くようになり、出会い、つながるきつかけにもなった、とも言われます。曲がりネギは、不良品ではなく、手間をかけて育てた甘いネギなのだということや、ほうれん草は寒さが強くなる冬が美味しいのだ、ということなどを説明し紹介でき嬉しかった、と言われます。「必然……、必然？ 必然なのかな、と感じる」と言われました。

言葉以上の気持ちと重さを感じました。

福島漁業はまだ試験運用のみで完全操業できていません。

野菜も海側のものは、まだ規制がある、風評被害は少なくなってきたが、この規制がなくなるまで、福島海側の産物も紹介できるようになるまでやる、と強く言われました。

美味しかったもの、またイマイチと思つたものなど、ぜひ教えてくださいね、と仰っています。

今度は、お電話で近況をお話しながら、注文しよう、と思いました。

なお、「福島やさしい畑」で販売する野菜は、放射能測定検査を行い安全が確認されたものだけを販売しています。検査条件手順など具体的にホームページで示されています。

福島やさしい畑／復興プロジェクト

電話 FAX 0243-24-1534

メールアドレス

yasaiatake2012@gmail.com

WEB SHOP はホームページと共に4月リニューアル予定

2021年度年間テーマ

出会い、つながり、

一致する共同体

主任司祭 ビジュー・キシヤケール 2020年度教会委員一同

皆さんは、2020年度の年間テーマを覚えていますか？

そう、「みんなで助け合おう」でした。

「ああ、そうだった。十分助け合ったよね、コロナで大変だったし」

「いやいや、助け合いたくてもみんなに会えなかったから助け合えなかったよ」

皆さんそれぞれ思うところはあるでしょう。新型コロナウイルス感染症の流行とともに始まった2020年度、1年たった今も「助け合い」が必要な状況は変わっていません。年間テーマもそのままだと同じで良いのではという意見もありました。

けれども、私たちはその先も見据えて進んでいかなければいけません。

昨年12月、東京大司教区から「宣教師牧方針」が発表されました。9ページの特集記事でも紹介しているとおり、これは今後の教区の進むべき大枠を定めたものです。教区の一小教区である私たち吉祥寺教会もこの方針を頼りに歩んでいこうと考えました。

そこで「出会い、つながり、一致する共同体」という大きなテーマを掲げることになりました。これは「宣教師牧方針」に沿うものでもあり、教会が常にテーマとしていてもいいようなことです。今後しばらくはこの大きなテーマを掲げ続けます。常にこのテーマを意識できるように工夫もしたいと思っています。

では、2021年度、このテーマのもと最初の年として何から具体的に始めればよいのか・・・それは新年度の委員で話し合い、お知らせします。

状況が許せば、集まりを持ち皆さんの意見もうかがいたいと思いますが、今の時点では難しいことです。この件についてのご意見は司祭又は教会委員まで、または聖堂のご意見箱にお寄せください。

なお、2020年度教会委員会は3月

31日をもって、活動を終了しました。今年度は特に皆さんから多大なご協力をいただきましたことを司祭団、教会委員一同心から感謝申し上げます。

4月1日からは新しいメンバーも迎えて引き続き吉祥寺教会共同体のために活動します。教会規約も見直し、皆さんが「自分の教会」として積極的に、また、キリストの共同体として一致して動く教会を目指したいと思います。新たなスタート、「一人一役」を担う共同体としてつながっていきましょう。

2021年度教会委員からの挨拶は次号にて。

教会の動き

〈12月〉

5日 教会委員会

クリスマス、年末年始ミサ、新成人祝福
式打ち合わせ等

12日 大掃除

教会委員、聖堂内外、外トイレ

13日 典礼奉仕者連絡会

大掃除

青年会と日曜学校リーダー、会館外回
り

19日 大掃除

マリア会、大ホール・厨房
ヨゼフ会、会館内

24日 クリスマスイブミサ

18時半、20時各135名、21時半100名
参加

25日 クリスマス日中のミサ

8時半79名、10時120名、11時半117
名、15時半英語約80名参加

31日 年末感謝ミサ17時 68名参加

〈2021年 1月〉

1日 神の母聖マリアミサ10時

92名参加

7日 緊急事態宣言

宣言発出中の吉祥寺教会でのミサの参
加は登録のある方のみ等ルールを順守。
高齢者ミサ中止決定。

9日 教会委員会

次年度教会活動について、灰の水曜日
ミサ等

10日 新成人祝福式11時半ミサ

〈2月〉

6日 教会委員会

駐車場、駐輪場申込、次年度目標、教
会活動、教会委員募集方法等

14日 典礼奉仕者連絡会

連合委員会

来年度組織改定について

〈出席者〉 ヨゼフ会、マリア会、日曜学

校、青年会、教会委員長、副委員長、主

任司祭 計11名

17日 灰の水曜日ミサ17時 78名参加

28日 新年度教会委員顔合わせ

荒田 啓示 神父



1990年1月3日生
三重県松阪市出身
(31歳)

皆さん、こんにちは。これまで長崎南山学
園にて、宗教の教科と学生寮の寮監を担当し
ておりました。叙階されて3年目、小教区は
吉祥寺が初めてとなります。まだ教会の現場
に関してはわからないことばかりですので、
新司祭の気持ちで新たなスタートを迎えられ
たらと思っております。どうぞよろしくお願い
致します。

ラディティア神父



1987年6月3日生
インドネシア、東ジャワ
県スラバヤ市出身(33歳)

初めましてラディティア・クルニアディと
申します。ジャワの人は殆ど苗字を持ってい
ないのでファーストネームで呼んでいただい
て結構です。難しい場合、ラディと呼んで下
さい。吉祥寺教会の共同体に受け入れて下さ
った皆さんに感謝致します。これからお世話
になります、どうぞよろしくお願い致します。

カナの会閉所によせて

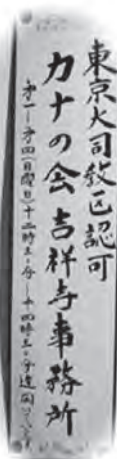
カナの会 委員一同

信徒会館3階、図書室前がカナの会事務所でした。

カナの会はカトリック信者並びにその縁故者の結婚のお世話をするため、1959年、東京教区内に麻布教会を本部として設立されました。

会員の素晴らしい出会いの集いなどのお手伝いをさせていただきましたが、時代の流れにより、ついに約60年以上続いた活動をやめることになりました。

これからも皆様のお幸せを委員一同祈っております。永きにわたり、お部屋をお借りし、また支えていただきました司祭団に心よりお礼申し上げます。



司祭団の近況

 アンディ神父 オルガンを弾きながら、神との繋がり、神性を黙想しています。ついに、自動車の免許取れました！	 ボスコ神父 日本語を学び始めたのは48歳のとき。勉強が続いています。漢字は難しいですね。外出を控えている今は大好きな散歩の代わりに毎朝15分のヨガで健康を維持しています。	 ビジュ神父 昨秋の堅信式記念に植えた花壇のチューリップが咲きました。日曜学校の子どもたちと植えた花もあります。皆さんも一緒に花壇の手入れをしてみませんか？
 後藤神父 この写真から60年が経ちました。91歳の今は静養中です。	 フック神父 花壇を作りました。朝から始めて夕方に出来上がり。竹筒を切ってつなげ、円状に並べて花壇の縁にしました。綺麗な円、平らに並べるのがとても大変。今度は食べられるようにハーブを植えるのも良いかな	 ソリス神父 上智の大学院で哲学を勉強中。オンライン授業で哲学用語を聞き取るのに苦労しています。ストレス解消は公園のお散歩。皆さんと交流できる穏やかな日々が早くきますように！

2021年度

キリスト教講座

曜 日	時 間	内 容	担当者	対象	場 所
日	10:30	キリスト教入門講座	司牧師	初心者・一般	1階・中ホール
火	10:30	新型コロナウイルス感染予防のため、しばらくの間 全ての講座はお休みです。 再開する際は、ホームページ、ルアッハーなどで お知らせいたします。			
	10:30				
	19:30				
水	10:30				
	19:30	キリスト教入門講座	フツク神父	初心者	2階・小ホール

◆ホームページリニュアル！

吉祥寺教会のホームページを4月1日、リニュアルしました。見やすく、楽しく、充実した内容を目指していきますので、シャローム共々ご覧ください。

これまで長い間ボランティアでホームページを管理して下さった方がいらつしやいます。この場を借りて心より感謝申し上げます。

◆教会広報仲間引き続き募集中

ホームページの管理も広報の仕事となりました。引き続き広報仲間募集中。老若男女問いません。

主任司祭または教会委員広報担当まで、いつでもお気軽にお申し出ください。

◆「ご意見箱」へのご意見ありがとうございます

クリスマス前に設置した聖堂のご意見箱にこれまで何通かご意見をいただきました。主任司祭が目を通して見ます。今後ともご利用下さい。

◆教会からの毎月のお知らせ・予定はルアッハーをご覧ください。毎月第一日曜日に発行しています。どうぞお持ち帰りください。

◆シャローム次号は2021年6月中旬に発行予定です。

(広報 T)

■ 売店と事務室の受付時間 (通常) ■

火、水、金、土、日 9:30~16:30

※ 定休日：月、木曜日、祝日

(受付時間は、変わる場合があります)

■ ミサ時間案内 (通常) ■

主日：8:30 / 10:00 / 11:30
17:00

*第1 15:30 (英語)

第3 15:30 (英語又はタガログ語)

土曜：17:00 (主日のミサ)

■ 教会報 シャローム ■

No.498

2021年4月4日発行

カトリック吉祥寺教会 教会委員会 広報

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-7-8

TEL 0422-44-0181/Fax 0422-44-0180 URL ▶ <http://www.svdtokyo.jp>

教会維持費献金振替口座 郵便振替：口座番号/00120-1-106084

加入者名/カトリック吉祥寺教会

